

地域住民、各種団体の他、道路利用者(遠方からの利用者を含む)などから、神奈川と静岡の県境周辺地域の課題、交通網に期待する事について意見を幅広く聴取する。



調査	対象
地域住民	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルートが想定される5市町の全戸配布(約14万戸) 【小田原市、真鶴町、湯河原町、熱海市、函南町】</li> </ul>
アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺地域の「道の駅」「漁港の駅」など(地図上: <span style="color: blue;">○</span>)</li> <li>・高速道路のSA/PA(地図上: <span style="color: green;">SA PA</span>) 東名(海老名SA、足柄SA、鮎川PA、中井PA)、新東名(駿河湾沼津SA) 小田原厚木道路(平塚PA、大磯PA、小田原PA)、 西湘バイパス(西湘PA)</li> <li>・有料道路の料金所入口(地図上: <span style="color: blue;">—</span>) ターンパイク、箱根・芦ノ湖スカイライン、湯河原パークウェイ、 真鶴道路、熱海ビーチライン、伊豆スカイライン、伊豆中央道</li> <li>・WEBアンケート</li> </ul>
	自治体
各種団体	消防署、警察署、病院、商工会議所、トラック協会、観光協会、旅行業協会、農業協同組合、漁港協同組合、道の駅、道路管理者など

### 【配布方法 → 回収方法】 <期間:1ヶ月>

#### ①配布アンケート(住民、自治体、各種団体)

対象世帯、対象施設へ郵送等により配布(回答用返信ハガキ封入)→ハガキ返送

#### ②設置型アンケート(道路利用者)

道の駅やSA、PAにアンケート用紙設置→アンケート用紙設置箇所併設の回収Boxへの投函

#### ③WEBアンケート(道路利用者)

HPにアンケート設置→WEBにて回答

# 意見聴取範囲と方法<詳細>

調査	対象対象	配布・回答方法		調査票の種類	目的
地域住民	・概ねのルート帯が想定される5市町の全戸配布 (約14万戸) 【小田原市・真鶴町・湯河原町・熱海市・函南町】	配布型	配布: 日本郵便(株)のタウンプラスにて全戸郵送 回収: 返信用はがき又はWEBにて回答	住民アンケート	住民が感じている地域の課題などについて意見聴取する
道路利用者	・周辺地域の「道の駅」、「漁港の駅」など ・高速道路のSA/PA →東名(海老名SA、足柄SA、鮎川PA、中井PA)・新東名(駿河湾沼津SA) 小田原厚木道路(平塚PA、大磯PA、小田原PA)・西湘バイパス(西湘PA)	設置型	アンケートコーナー設置 配布: アンケート用紙設置 回収: 設置した回収BOXへ投函	道路利用者アンケート	車を運転する人から見た県境周辺地域に対する課題などを意見聴取する  住民アンケートが届く地域に住んではいないが、県境周辺地域の道路を利用して、ぜひアンケートに答えたいという人などの意見を聴取する
	・有料道路の料金所入口 →ターンパイク、箱根・芦ノ湖スカイライン、湯河原パークウェイ、真鶴道路 熱海ビーチライン、伊豆スカイライン、伊豆中央道	配布型	配布: 料金所にて料金所スタッフよりチラシ手渡し ※ 回収: WEBにて回答		
	・WEBアンケート	WEB	WEBにて回答		
自治体	南足柄市、二宮町、中井町、大井町、開成町、箱根町 沼津市、三島市、伊東市、裾野市、伊豆市、伊豆の国市、東伊豆町、清水町、長泉町	配布型	配布: メール 回収: メール →その後必要であれば電話ヒアリングを行う	自治体アンケート	自治体からみて伊豆湘南道路の必要性や課題と感じていることについて意見聴取する
各種団体	小田原市消防本部、箱根町消防本部、湯河原町消防本部、熱海市消防本部、駿東伊豆消防本部、小田原警察署、熱海警察署、三島警察署、小田原市立病院、三島総合病院、順天堂大学付属静岡病院、沼津市立病院、小田原箱根商工会議所、小田原市橘商工会、南足柄市商工会、湯河原町商工会、真鶴町商工会、沼津市商工会、熱海商工会議所、三島商工会議所、伊東商工会議所、裾野市商工会、伊豆市商工会、伊豆の国市商工会、東伊豆町商工会、函南町商工会、清水町商工会、長泉町商工会、神奈川県トラック協会、静岡県トラック協会、日本観光協会、小田原市観光協会、南足柄市観光協会、箱根町観光協会、湯河原温泉観光協会、真鶴町観光協会、沼津観光協会、熱海市観光協会、三島市観光協会、伊東観光協会、裾野市観光協会、伊豆市観光協会、美しい伊豆創造センター、伊豆の国市観光協会、東伊豆町観光協会、函南町観光協会、清水町観光協会、ながいずみ観光交流協会、全国旅行協議会、日本旅行協議会、JA神奈川西湘、JAなんすん、JAあいら伊豆、JA三島函南、JA函南東部、JA伊豆の国、JA伊豆太陽、小田原市漁協、岩漁協、真鶴漁協、福浦漁協、沼津我入道漁協、大熱海漁協、いとう漁協、伊豆漁協、戸田漁協、内浦漁協、静浦漁協、漁港の駅TOTOCO小田原、道の駅足柄・金太郎のふるさと、箱根峠、伊豆ゲートウェイ函南、伊東マリンタウン、くるら戸田、伊豆月ヶ瀬、天城越え、伊豆のへそ、箱根ターンパイク株式会社、芦ノ湖スカイライン株式会社、伊豆箱根鉄道株式会社(湯河原パークウェイ)、神奈川県道路公社(真鶴道路)、株式会社グランビスタホテル&リゾート(熱海ビーチライン)、静岡県道路公社(伊豆スカイライン)	配布型	配布: 対象団体へ配布(郵送、メール、手渡し等) 回収: 返信用紙又はWEBにて回答 →その後必要であれば電話ヒアリングを行う	各種団体アンケート	各種団体からみて伊豆湘南道路の必要性や課題と感じていることについて意見聴取する

広報

掲載先

各市町  
広報誌

・小田原、真鶴町、湯河原町  
・熱海市、函南町

ポスター

各市町役場、商業施設

※ 1日で真鶴道路+ビーチラインを通行した車両には2回渡されることになる。また、通勤で利用している車両などには毎日渡されることになる。各車両に毎回「アンケートをもらったことがあるか」などの質問をするのは交通の妨げになり、全車両に渡すと、複数回答をする人が出てきて、回答の信頼性が低下する為、有料道路の料金所入口でのアンケートは平日1日、休日1日と日付を絞って調査することとする